

アンケート調査報告書の要点

1 調査の概要

(1) 調査目的

本調査は、市民のスポーツや運動に関する現状や、これからのスポーツの推進に対する意見やニーズを把握し、今後、策定を予定している「第二期武蔵野市スポーツ振興計画（仮称）」の基礎資料とすることを目的として実施した。

(2) 調査対象・抽出条件

調査の略称	調査対象	抽出条件
①児童・生徒向け調査	市立の小中学校に通う小学5年生と中学2年生	令和2年12月1日時点で市立の小中学校に在籍している小学5年生と中学2年生それぞれ全数
②成人等向け調査	市内在住の16歳以上の市民	令和2年11月1日時点の住民基本台帳より2,000人を無作為抽出
③関係団体向け調査	市内で活動するスポーツ関係団体等	スポーツ推進委員協議会や体育協会加盟団体、障害者団体等、1団体あたり3名に配付
④施設利用者向け調査	市立スポーツ施設の利用者	武蔵野総合体育館または武蔵野温水プールの利用者

(3) 回収結果

調査の略称	回収結果		
	配付数(件)	回収数(件)	有効回収率(%)
①児童・生徒向け調査	1,575	1,505	95.6
小学5年生	969	942	97.2
中学2年生	606	563	92.9
②成人等向け調査	2,000	690	34.5
③関係団体向け調査	123	90	73.2
④施設利用者向け調査	200	177	88.5

2 児童・生徒向け調査の結果

- スポーツや運動をすることが好きな児童・生徒の割合は83.1%。小学5年生男子・女子、中学2年生男子・女子のいずれの割合も全国と比べて低い。(問3)
- スポーツや運動をするのがきらいな理由は「得意ではないから」が76.4%と最多。(問4)
- この1年間で、体育の授業のほかに、1日30分以上したスポーツや運動は、「運動遊び(おにごっこ、なわとび、竹馬、一輪車等)」が66.8%と最も多く、次いで「ウォーキング・散歩」が41.0%、「ストレッチ」が37.9%となっている。(問8)
- スポーツや運動をした日数を全部合わせると「週1日以上」の割合が、小学5年生全体では76.8%、中学2年生全体が80.4%である。過年度調査と比べると、小学5年生(89.5%)は低くなっており、中学2年生(72.2%)は高くなっている。(問9)
- スポーツや運動をした理由は「楽しいから」が72.0%と最多。(問10)
- スポーツや運動をしていない理由は「得意ではないから」が63.6%と最多。(問11)
- 「学校の運動クラブ活動・運動部活動に入っている」の割合は、市の小学5年生男子が45.2%(全国は29.6%)、小学5年生女子が24.3%(全国は19.8%)となっており、いずれも全国と比べて高くなっている。一方、市の中学2年生男子が71.2%(全国は75.6%)、中学2年生女子が47.6%(全国は57.3%)となっており、いずれも全国と比べて低くなっている。(問13)
- 入っていたけどやめた理由は「勉強や習い事などが忙しくなったから」が51.7%と最多。(問14)
- スポーツや運動の指導者に求めるものは「上手くなるための技術や知識を教えてくれる」が62.9%と最多。(問16)
- 過去1年間でスポーツや運動をするために、利用したことのある市内の場所は、「公園・多目的広場」52.5%が最も高く、次いで「武蔵野温水プール」48.6%、「コミュニティセンター」が45.0%となっている。(問18)
- 「障害者スポーツ」に対する関わりは、「障害者スポーツという言葉を知っている」が59.9%と最多。次いで「障害者スポーツをやったことがある」が50.5%。(問19)
- 「障害者スポーツ」に関わってみた感想は「楽しかった・感動した」が43.5%と最多。次いで「障害者や障害、障害者スポーツへのイメージが変わった」が40.3%(問20)

3 成人等向け調査の結果

- 「健康である」と感じている人の割合は87.8%。(問6)
- 日頃運動不足を「感じている」人の割合は73.8%(問7)
- この1年間に実施したスポーツや運動は「ウォーキング・散歩」が77.2%、「体操(ストレッチ、エクササイズ、ヨガ等)」が45.1%と最も多く、次いで「スクワット、腕立伏せ等の自重による筋力トレーニング」が34.6%となっている。(問8)
- 市の週1日以上スポーツ実施率(68.4%)は、全国(60.0%)や東京都全体(57.2%)と比べて高くなっている。また、週3日以上スポーツ実施率についても、市(33.5%)と全国(30.9%)と比べると、同様の傾向となっている。なお、本市における10代を除

いた成人の週1日以上スポーツ実施率(68.1%)も、全国(59.9%)と比べて高くなっている。(問9)

- 市の週1日以上スポーツ実施率を、「性別」、「性別×年代別」、「地域別」、「就労状況」、「同居している中学生以下の子どもの有無」のそれぞれの視点で集計した。全体(68.4%)と比べて低いのは、「男性40歳代」(53.7%)、「女性20～50歳代」(45.7%、67.9%、62.0%、56.0%)、「武蔵境地域」(64.8%)、「働いている人」(65.3%)、「(同居している中学生以下の子どもが)いる人」(62.5%)であり、10ポイント以上低いのは「男性40歳代」、「女性20歳代」、「女性50歳代」となっている。
- スポーツや運動を実施した理由は「健康維持・体力づくりのため」が69.9%と最多。(問12)
- 新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、変化したスポーツや運動の実施状況は、「ふだん利用しているスポーツクラブやスポーツ施設が休業になった」が32.6%と最多。(問13)
- スポーツや運動を実施しなかった理由は「仕事・勉強が忙しくて時間がない」が36.4%と最多。次いで「家事・育児・介護などが忙しくて時間がない」が27.3%(問14)
- 過去1年間におけるスポーツ観戦状況について、「会場で直接」は17.0%であり、国(21.1%)や都(41.1%)と比べて低くなっている。また、「テレビ(再放送を含む)」「ラジオ」「インターネット(YouTube、動画配信サービス等)」のいずれかの方法により観戦した人の割合を算出すると74.8%となっており、東京都全体(91.0%)と比べて低くなっているが、全国(66.8%)と比べて高くなっている。(問21)
- 過去1年間に関わったスポーツや運動を支える活動がある人の割合(100%から「活動していない」と「無回答」を除いた割合)は、16.0%となっており、全国(9.8%)や東京都全体(14.6%)と比べて高くなっている。(問25)
- 障害者スポーツを「体験したことがある」が9.4%、「体験したことがない」が89.0%となっている。(問30)
- 体験したことがない理由は、「身近に障害者スポーツに関わっている人がいないから」が39.9%と最多。(問31)
- 過去1年間における「武蔵野総合体育館」の利用率は14.8%。(問38)
- 過去1年間における「武蔵野温水プール(屋内プール)」の利用率は7.4%。(問40)
- 過去1年間における「武蔵野プール(屋外プール)」の利用率は4.2%。(問38)
- 「武蔵野総合体育館」を快適に利用できるように改修工事に期待することは「広くてきれいな更衣室・シャワー・パウダールーム・洋式トイレ等の設置」が63.3%と最多。(問44)
- 「武蔵野温水プール(屋内プール)」や「武蔵野プール(屋外プール)」を快適に利用できるように改修工事に期待することは「広くてきれいな更衣室・シャワー・パウダールーム・洋式トイレ等の設置」が66.1%と最多。(問45)
- 武蔵野市のスポーツ推進のために、市が力を入れて取り組むべきことは、「初心者またはひとりでも参加できる機会・場の充実」が58.7%と最も多く、次いで「スポーツや運動に親しむ教室・講座・イベントの充実」が43.6%、「市立スポーツ施設における利用しやすさの向上」が39.4%となっている。(問47)

4 関係団体向け調査の結果

- 自分の好きなスポーツや運動のクラブやサークルなどに「既に参加している」人が 82.2%。
(問 12)
- そのクラブやサークルなどに加入した(したいと思う)動機は「好きなスポーツ活動ができるから」が 76.5%と最多。(問 14)
- スポーツや運動を実施していない人が実施するようになるきっかけは、「家族や友人からすすめられれば」が 67.8%と最多。(問 16)
- 過去 1 年間におけるスポーツ観戦状況について、「テレビ(再放送を含む)」が 88.9%と成人等(71.9%)と比べて高い。(問 18)
- ラグビーワールドカップ 2019(TM)の影響を受けて変化したラグビー及びスポーツや運動に対する考え方は、「ラグビーに対する興味や関心が高まった」が 66.7%と成人等(52.0%)と比べて高い。(問 21)
- スポーツや運動を支える活動を行うために必要な環境は、「機会、きっかけがあれば」が 58.9%と最多。(問 25)
- 障害者スポーツを「体験したことがある」人が 37.8%で成人等(9.4%)と比べて高い。
(問 27)
- 障害のある人でもスポーツや運動を実施しやすい環境をつくるためには必要な取組は「障害者スポーツイベントや教室などの体験機会の充実」が 71.1%と最多。(問 29)
- 市民のスポーツや運動を推進するために、必要なスポーツ指導者の資質は「スポーツの意義・価値・楽しみ方を伝えることができる人」が 80.0%と最多。(問 30)
- 過去 1 年間における「武蔵野総合体育館」の利用率は 75.6%。(問 35)
- 過去 1 年間における「武蔵野温水プール(屋内プール)」の利用率は 11.1%。(問 37)
- 過去 1 年間における「武蔵野プール(屋外プール)」の利用率は 8.9%。(問 38)
- 「武蔵野総合体育館」を快適に利用できるような改修工事に期待することは「広くてきれいな更衣室・シャワー・パウダールーム・洋式トイレ等の設置」が 66.7%と最多。(問 41)
- 「武蔵野温水プール(屋内プール)」や「武蔵野プール(屋外プール)」を快適に利用できるような改修工事に期待することは「広くてきれいな更衣室・シャワー・パウダールーム・洋式トイレ等の設置」が 58.9%と最多。(問 42)
- 武蔵野市のスポーツ推進のために、市が力を入れて取り組むべきことは、「スポーツや運動に親しむ教室・講座・イベントの充実」が 61.1%と最多。(問 44)

5 施設利用者向け調査の結果

- 武蔵野総合体育館または武蔵野温水プールの全体の満足度をみると、「(ア)開館時間の適切さ」が89.8%と最も多く、次いで「(ウ)1回の利用時間帯の適切さ」が89.2%、「(チ)職員・スタッフの対応の良さ」が87.6%、「(タ)感染症対策の徹底」が85.3%、「(カ)利用料金の適切さ」が84.2%となっている。(問11)
- 武蔵野総合体育館の満足度をみると、「(ア)開館時間の適切さ」が89.5%と最も多く、次いで「(ウ)1回の利用時間帯の適切さ」が87.6%、「(シ)施設の清潔さ」と「(タ)感染症対策の徹底」、「(チ)職員・スタッフの対応の良さ」が84.8%となっている。
- 武蔵野温水プールの満足度をみると、「(カ)利用料金の適切さ」が97.2%と最も多く、次いで「(ウ)1回の利用時間帯の適切さ」が92.9%、「(チ)職員・スタッフの対応の良さ」が91.4%、「(ア)開館時間の適切さ」が90.0%、「(タ)感染症対策の徹底」が85.7%となっている。
- 武蔵野総合体育館または武蔵野温水プールの全体の重要度をみると、「(タ)感染症対策の徹底」が75.2%と最も多く、次いで「(シ)施設の清潔さ」が74.5%、「(チ)職員・スタッフの対応の良さ」が72.3%、「(セ)防犯上の安全さ」と「(ソ)施設情報のわかりやすさ」が70.1%となっている。
- 武蔵野総合体育館の重要度をみると、「(タ)感染症対策の徹底」が80.9%と最も多く、次いで「(シ)施設の清潔さ」が80.0%、「(チ)職員・スタッフの対応の良さ」が78.1%、「(ソ)施設情報のわかりやすさ」が75.2%、「(セ)防犯上の安全さ」が74.3%となっている。
- 武蔵野温水プールの重要度をみると、「(サ)更衣室・シャワー等の充実さ」が67.2%と最も多く、次いで「(シ)施設の清潔さ」と「(タ)感染症対策の徹底」が67.1%、「(セ)防犯上の安全さ」と「(チ)職員・スタッフの対応の良さ」が64.3%となっている。
- 「武蔵野総合体育館」を快適に利用できるように改修工事に期待することは「広くてきれいな更衣室・シャワー・パウダールーム・洋式トイレ等の設置」が67.2%と最多。(問13)
- 「武蔵野温水プール(屋内プール)」や「武蔵野プール(屋外プール)」を快適に利用できるように改修工事に期待することは「広くてきれいな更衣室・シャワー・パウダールーム・洋式トイレ等の設置」が55.9%と最多。(問14)